



学校教育目標

「楽しく学び 心豊かにたくましく未来にはばたく南原っ子」の育成

学校経営方針

- ☆子どもにとって学ぶ楽しさが実感できる学校づくりを進める。
- ☆保護者や地域の方にとって、ともに歩む学校づくりを進める。
- ☆教職員にとって、自らが参画し目標達成を実感できる学校づくりを進める。



家庭・地域と学校の願いが共有されるよう、地域社会と連携し開かれた学校づくりの推進に努める。



めざす児童像

自ら考え、自ら学ぶ子 ねばり強く取り組み、やりとげる子 自分も他も大切にする子

学校経営の重点

確かな学力の定着

- 指導方法の改善を図り、知識や技能だけでなく、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力など幅広い学力の育成に努める。
- ①学習態度の育成、読書や家庭学習（自主学習）の確立に努める。
- ②学習過程を工夫し、児童自ら考え、判断する場面を多くして主体性を伸ばす。
- ③ICTや学校図書館を活用する。
- ④体験的な活動を積極的に取り入れる。（地域で学ぶ。地域を学ぶ。）
- ⑤評価方法を工夫し、児童の自己評価・相互評価力を高める。

豊かな心と健やかな体の育成

- 調和のとれた豊かな人間性や社会性の育成を目指す。
- ①「あいさつ」と「あったか言葉」に重点を置き、人権教育・道徳教育を推進し、いじめを許さない学校風土をつくる。
- ②たてわり活動や異学年交流を推進し、成長の見通しをもたせ、自他を大切にする心を育てる。
- ③小さな成功体験を積み重ねることで自己肯定感を高め、主体的に判断し行動できる力を伸ばす。
- ④受容的な態度で児童と接し、相互の信頼関係を育み、望ましい人間関係づくりに努める。
- ⑤健康・体力づくりのための活動を工夫し、実践する。

安心して過ごせる学校環境づくり

- 危機管理意識の徹底を図り、PTA や地域と連携し、安心・安全な教育環境の実現に努める。
- ①ユニバーサルデザインを意識した学習環境を整備する。
- ②児童自らきれいで潤いのある生活環境を整えられるようにする。
- ③実践的・体験的な防災・防犯教育、安全教育を推進し、安全のために主体的に行動できる力を育む。



重点スローガン

笑顔であいさつ！！ あったか言葉を広げよう！